

## 編集後記

身の周りに溢れるハイテク製品の数々は、20～30年前には夢のよ  
うな機能・性能・価格のものばかりです。しかし、技術の  
進展が緩やかになっているようで、ハイレベルのハイテク  
製品が溢れかえって、あることが当たり前になっています。  
そのために、そのありがたさもすごさも実感しにくい  
ように思います。

科学技術は常に進展しており、iPS細胞関連分野のよう  
に急速に進歩している分野もありますが、進展が小幅で大  
きなブレイクスルーが見られなくなってきた分野が増えて  
きたように思います。既知の知見をベースにして、最善と  
思われる手法で目標に向かって進むことが主流になるのは  
異論ないと思います。その進む道も一本道とは限らず、着  
実に成果を積み上げることによって、どの道であっても  
徐々に目標に近づいていくでしょう。しかし、このアプ

ローチは既知の知見より結果がおおよそ予測できるため、  
大きなブレイクスルーが現れにくいかもしれません。期  
待される大きなブレイクスルーが達成されるためには、根  
幹をなす原理・手法に関連して、従来の知見によってすぐ  
には理解できない新たな現象の発見が必要なのでしょう。  
この発見的なアプローチは主流からはずれてしまうけれど  
も、結果的にはより早く目標に近づくことができるのかも  
しれません。

人類生存において重要問題であるエネルギー問題を解決  
すべく、核融合エネルギーの実現がめざされています。着  
実に目標に向かって進展する主流のアプローチには大いに  
期待しておりますが、それと同じぐらい大きなブレイクス  
ルーとなる現象が発見されることにも期待しています。

(大原 渡)

### プラズマ・核融合学会役員

会 長	小川 雄一	副 会 長	斧 高一 二宮 博正	常務理事	西村 新 (総務委員長)
理 事	疇地 宏 (企画委員長) 上杉 喜彦 坂本 慶司 (広報委員長) 永津 雅章 山崎 耕造 (編集委員長)		石原 修 甲斐 俊也 笹尾眞實子 (プログラム委員長) 林 康明 (出版委員長) 米田 仁紀 中澤 一郎		伊藤 早苗 小森 彰夫 清水 克祐 (財務委員長) 堀池 寛 (広告委員長)
監 事	飯尾 俊二				

### プラズマ・核融合学会誌編集委員会

編集委員長・チーフエディター：山崎耕造(名大)

エディター：安藤晃(東北大)、坂本瑞樹(筑波大)、中村祐司(京大)、村上匡且(阪大)、室賀健夫(核融合研)、佐々木浩一(北大)

編集委員：秋山毅志(核融合研)、伊藤剛仁(阪大)、今井 誠(京大)、大原 渡(山口大)、岡本 敦(東北大)、片山一成(九大)、  
菊池崇志(長岡技科大)、熊谷 晃(榊ジェイ・イー・ティー)、古賀麻由子(阪大)、後藤拓也(核融合研)、小林進二  
(京大)、近藤正聡(東海大)、佐竹真介(核融合研)、佐藤正泰(原子力機構)、三瓶明希夫(京都工繊大)、柴垣寛治(鈴鹿  
高専)、杉山貴彦(名大)、曾我之泰(金沢大)、田代真一(阪大)、田中将裕(核融合研)、中村龍史(原子力機構)、廣瀬貴規  
(原子力機構)、福山隆雄(愛媛大)、藤澤彰英(九大)、村中崇信(宇宙航空研究開発機構)、山家清之(新潟大)、吉沼幹朗  
(核融合研)

乱丁・落丁本は、ご面倒ですが学会編集委員会宛ご送付ください。送料当方負担にてお取り替えいたします。

### プラズマ・核融合学会誌第87巻第10号

編集・発行

〒464-0075 名古屋市中種区内山3丁目1-1 4階

社団法人 プラズマ・核融合学会 編集委員会

Tel. 052-735-3185 Fax. 052-735-3485

E-mail: plasma@jspf.or.jp URL: <http://www.jspf.or.jp/> 定価1,365円(本体1,300円)

印刷 株式会社荒川印刷

2011年(平成23年)10月25日

本誌に掲載された寄稿等の著作権は(社)プラズマ・核融合学会が所有しています。

編集委員会開催日について 当学会誌の編集委員会は原則として、毎月第1火曜日に開かれています。但し、都合により変更になる場合  
があります。